



東京都美術館リニューアル記念

# メトロポリタン

*Earth, Sea, and Sky: Nature in Western Art;  
Masterpieces from The Metropolitan Museum of Art*

大地、海、空—4000年の美への旅

美術館展

2012

10月6日(土)

2013

→1月4日(金)


東京都美術館 [上野公園]

# 4000年の美への旅 「メット」最高峰の コレクションが 東京へ

**M** 西洋美術において、風景や動植物がどのように捉えられてきたか。

世界最大規模を誇る“美の殿堂”、ニューヨークのメトロポリタン美術館（愛称Met）から、4000年にわたる「人類の美の遺産」が、いよいよこの秋、東京にやってきます。万物の源であり、我々にとって神秘的であり続ける「自然」を切り口として、絵画のみならず工芸品、彫刻、写真作品などにより、古代メソポタミア文明から現代までのエッセンスを紹介する本展では、圧倒的なスケールとコンセプトの奥深さで、これまでにない感動を味わっていただけることでしょう。リニューアルオープンを迎えた東京都美術館にて、世界最高峰の珠玉のコレクションをじっくりとお楽しみください。

## 開催要項

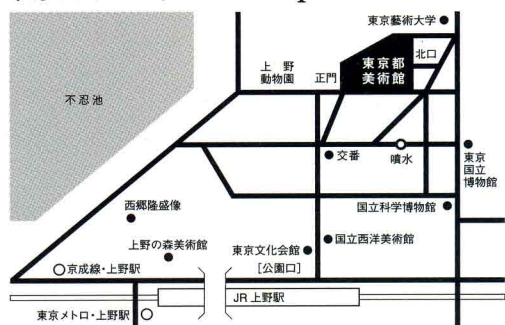
会 期：2012年10月6日 | 土 | - 2013年1月4日 | 金 |  
 会 場： 東京都美術館  
 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM  
 休 室 日：毎週月曜、10月9日、12月31日、1月1日  
 （ただし10月8日、12月24日は閉室）  
 開 室 時 間：9時30分 - 17時30分  
 ■金曜日は20時まで ■土曜日は18時まで ■入室は閉室の30分前まで。  
 観 覧 料：

	一 般	学 生	高 校 生	65歳以上
前売・団体	1300円	1100円	600円	900円
当日	1600円	1300円	800円	1000円

■団体は20人以上 ■中学生以下は無料 ■身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添の方（1名）は無料 ■毎月第3水曜日はシルバーデーとし、65歳以上の方は無料。毎月第3土・日曜日は親子ふれあいデーとし、18歳未満の子を同伴する保護者（都内在住）は一般当日料金の半額。いずれも証明できるものをご持参ください ■都内の小学・中学・高校生ならびにこれらに準ずる者とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するときは無料（事前承認が必要）  
 前売券は6月30日（土）から10月5日（金）まで販売  
 [販売場所] 東京都美術館、チケットぴあ、セブン-イレブン、サークルKサンクスなど  
 3人誘うと幹事さんが無料になるお得な4枚セット券（チケットぴあ限定）など各種企画チケットの詳細は公式サイトまで！

主 催：東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）、メトロポリタン美術館、読売新聞社  
 助 成：アメリカ合衆国大使館  
 後 援：外務省、J-WAVE  
 特別協賛：**Canon**  **清水建設**  
 協 賛：アフラック、花王、損保ジャパン、大日本印刷、東京メトロ、トヨタ自動車、みずほ銀行  
 特別協力：びあ  
 協 力：サザビーズ ジャパン  
 問い合わせ：ハローダイヤル 03-5777-8600

展覧会公式サイト <http://met2012.jp>



東京都台東区  
上野公園8-36  
03-3823-6921  
<http://www.tobikan.jp/>  
 JR「上野駅」公園口より徒歩7分、京成電鉄「上野駅」より徒歩10分、東京メトロ銀座線、日比谷線「上野駅」7番出口より徒歩10分  
 駐車場はありませんので、お車での来場はご遠慮下さい。

The exhibition was organized by The Metropolitan Museum of Art, New York, in collaboration with The Yomiuri Shimbun and The Tokyo Metropolitan Art Museum.



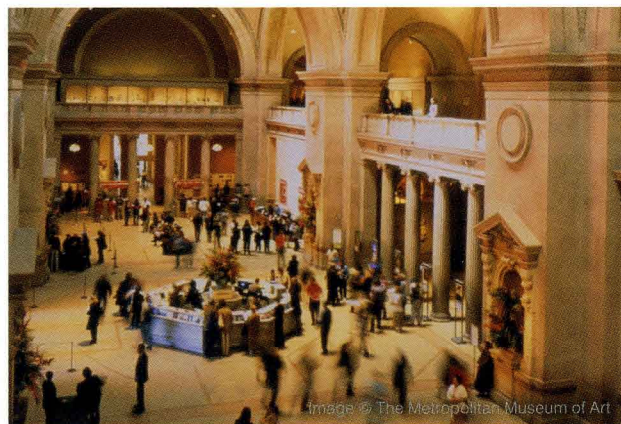
**M** Met とは

ニューヨークのセントラル・パークに建つメトロポリタン美術館は、1870年に創設され、現在まで140年以上、「Met」の愛称で世界中の人びとに親しまれています。その規模は、所蔵品約200万点、年間来場者数500万人超、敷地20万平米を誇り、名実共に世界最大級の美術館として位置づけられています。私立美術館でありながら市民の寄付や寄贈により育まれたそのコレクションの規模と幅広さは米国随一で、ギリシャ・ローマ、エジプト、欧米の美術のみならず、アジアやアフリカ美術、楽器、武器・甲冑、写真など、多岐にわたるジャンルのコレクションが巨大な館内に納められています。あらゆる人びとが楽しめるよう、入館料が「希望額」として提示されていることも、広く市民に愛されている理由のひとつとなっています。



Thomas P. Campbell  
メトロポリタン美術館 館長  
トーマス・P・キャンベル

東京都美術館のリニューアル記念に、私たちが誇るメットのコレクションから傑作の数々をお届けできることを大変喜ばしく思います。古代から現代までの芸術家たちによって表現された「自然」をテーマとするこの展覧会は、メットの12もの学芸部門が4年近くを費やして準備してきたものです。2012年秋、この展覧会が日本で開催される暁には、本展に出品される133点の作品を通して、我々の幅広く質の高いコレクションを実感していただけることと確信しています。



Metが東京都美術館に？



坂本龍一

懐かしいなあ。ぼくたちは東京都美術館のことを「トビカン」という愛称で呼んでいて、上野の森の「トビカン」の前を毎日のように通り学校に通ってました。その何十年後、ぼくはニューヨークに居を移し、Metに足を運ぶことに。見るべきものはたくさんありますが、音楽家としてはやはりその膨大な何世紀にもわたる楽器のコレクションに、驚かされました。今回のコレクションは西洋美術に表れた「大地、海、空」だそうで、環境に関心のある僕としては何とも興味をそそられる内容で、大変楽しみにしております。